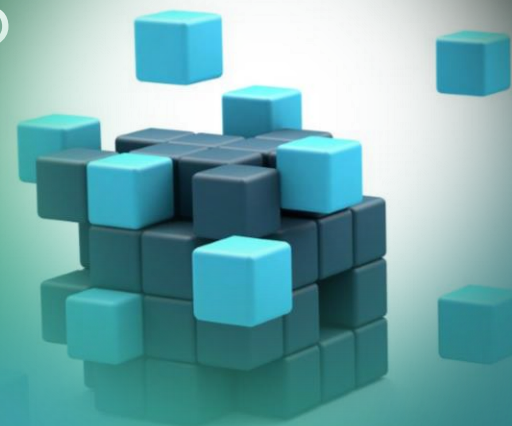


高等学校段階の 病気療養中等の生徒に対する ICTを活用した遠隔教育



関西学院大学

教授・丹羽 登



受託団体からの報告を受けて

- 北海道……30日以上入院生徒が増加, 特別支援学校が連携・支援
- 宮城県……東北大付属と子ども病院は特別支援学校が支援
上記病院以外も増加, 長期入院生への支援68%, 退学25%
- 栃木県……長期入院生徒が増加, 遠隔教育は5/8で実施
大学附属の二つの病院には特別支援学校の分教室を設置
それ以外の病院に10人の生徒が入院
- 神奈川県……20日間以上の入院生徒が対象
高校が週6時間程度の支援, 自宅療養中の支援が課題
- 長野県……20日間以上の入院生徒が対象(調査は14日以上を対象)
前期3/11人, 後期2/12人が支援を受けた
- 京都市……特別支援学校(小・中学部)のセンター的機能の活用
学生ボランティアの活用, 心理的支援(ピアカウンセリング)



課題

1. 入院中の生徒の実態が分かりにくい
(小児科病棟以外に入院中の生徒が多い)
2. 自宅療養中など入院以外の生徒への支援
3. うつ病, 起立性調節障害, 不登校等の診断のある長期欠席中の生徒への対応
(病気の場合は不登校に該当しないが、多くは不登校?)
4. 心理的な支援(教科・科目の指導だけでない)
5. 病院内での通信環境の整備
6. 制度の啓発
7. 履修と修得に関する規定の整備
8. 出席に関する規定の整備
9. 退学・休学・学年留置等への対応
10. 連携コーディネータの配置と所属

高等学校

課程別

全日制課程 ・ 定時制課程 ・ 通信制課程
(サポート校)

学科別

普通科 ・ 専門学科 ・ 総合学科

単位修得別

学年制 ・ 単位制

一番多いのは
全日制普通科学年制
の高等学校

これら以外に
理数系学科や国際系学科
等の学科

生徒の力を引き出す学校
エンパワーメントスクール
チャレンジスクール
エンカレッジスクール
等もある

特別支援学校・高等部

障害種別

病弱 ・ 肢体不自由

施設別

病院隣接・病院併設・病院内・施設内・自宅

入院中の子どもを対象
とした高等部は少ない

入院の頻回化や短期化
対応が困難な所も多い

高等専門学校 等

年齢階級別にみた施設の種別別推計患者数 (入院)

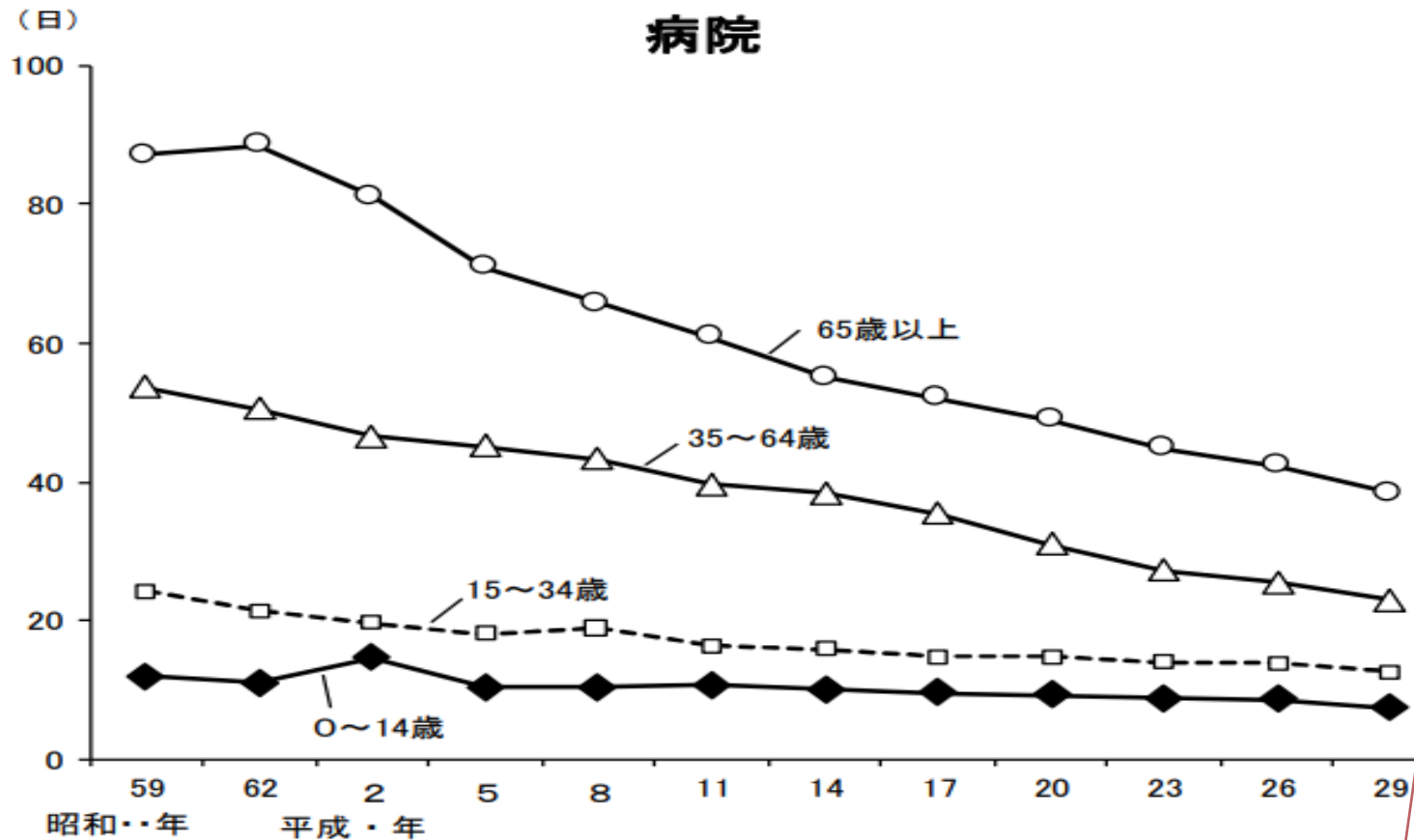
平成29年10月

年齢階級	総数	病院	一般診療所
5～9歳	4.5	4.5	0.0
10～14歳	5.1	5.0	0.1
15～19歳	6.8	6.7	0.1

(平成29年患者調査より抽出)

高等学校段階は小・中学校
段階よりも入院者数が多い

平均在院日数



注：1) 各年9月1日～30日に退院した者を対象とした。

年齢階級別にみた退院患者の平均在院日数の年次推移
(平成29年患者調査より)

在院日数も高等学校
段階の方が長い

様々な病棟に入院

内科病棟
循環器病棟
脳神経外科病棟
精神科病棟 等

小児科病棟
児童思春期病棟
重度心身障害病棟

学校が把握できる長期欠席

病気
経済的理由
不登校

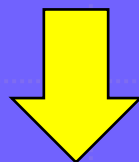
新型コロナウイルス感染回避
(令和2年・3年度)

年度間に30日以上
登校しなかった児童生徒

「起立性調節障害」「うつ病」「双極性障害」
「不登校」等の診断を受けた生徒は、「病気」ではなく、
「不登校」に含まれていることが多い

これらの病気で入院した場合は、
病気による長期欠席

小・中学校段階と異なる
多様な学びの場や入院の実態



高等学校段階の事態を踏まえた
多様で弾力的な教育体制

高等学校段階で
病気療養等が継続

教科・科目の履修が必要

病弱の特別支
援学校高等部
に転入・編入

高等学校等に在籍
遠隔教育で指導継続

通信制高校
に転入・編入

退学

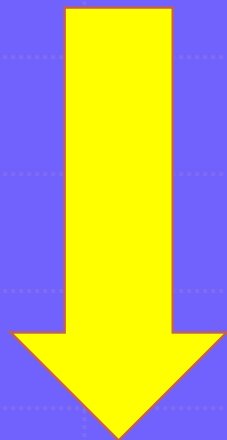
特別支援学校の
センター的機能(支援)
通級による指導の活用

保護者や病院等
からの支援

在籍していた高等学
校に復学(転入・編入)

在籍する高等学校等
への通学

病気療養中等の生徒への遠隔教育は 実地体制や病院の状況、自治体により様々



ICT活用は、ネットワークや機器の整備状況、支援機器等の整備状況だけでなく、連携コーディネータの所属や資質、主体となる学校、指導する教員の資質、病弱教育の体制、病院のネットワーク環境などの違いにより異なる

ネットワークの活用

教育でどう使ってますか？



病院内での課題

1. 病院のWiFi使用禁止
2. 病院内でWiFi使用禁止
3. ファン等がある機器の使用禁止
4. 抗菌処理された機器の使用
5. 病院内映像配信の禁止
6. 病院内でのスマホ禁止
7. その他

高等学校との遠隔教育の課題

1. 高等学校と病院内とで使用できるTV会議システムが異なる
2. 高等学校の普通教室のPCがネットに接続できない
(個々のタブレットは接続可能)
3. 音声が悪い(聞き取りにくい)
4. 映像が見えにくい
5. 特別支援学校に転入・編集していない生徒への支援
6. その他

病院内のネットワーク課題解消に向けて

- ①WiFiルータを購入・使用できるか
- ② WiFiルータのグレードの使用やホームルータを使用できるか
・・・これがあれば有線LANで接続可能
- ③通信用SIMは消耗品として購入可能か
- ④タブレット等で通信用SIMを直接使用可能か
- ⑤ZOOM等の使用は可能か

